

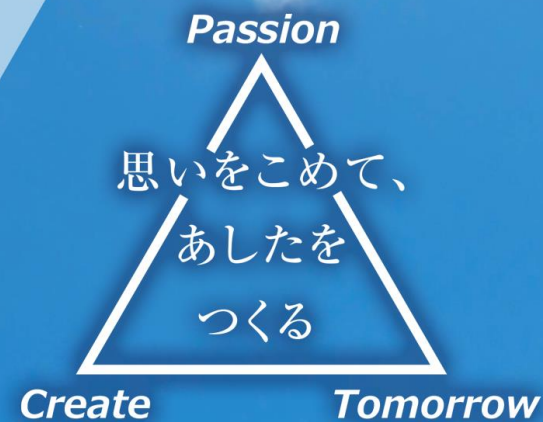
2025年3月期

第1四半期 決算説明資料

第101期：第1四半期累計期間

(2024年4月1日～2024年6月30日)

2024年7月25日



1. 第1四半期業績
2. 2024年度通期予想
3. トピックス

本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、日本および海外の経済情勢や当社の関連する業界動向、為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想と大幅に異なる可能性があります。

1-1 1Q 連結業績



円安影響により売上高は過去最高、販売物量は伸びず営業利益は減少

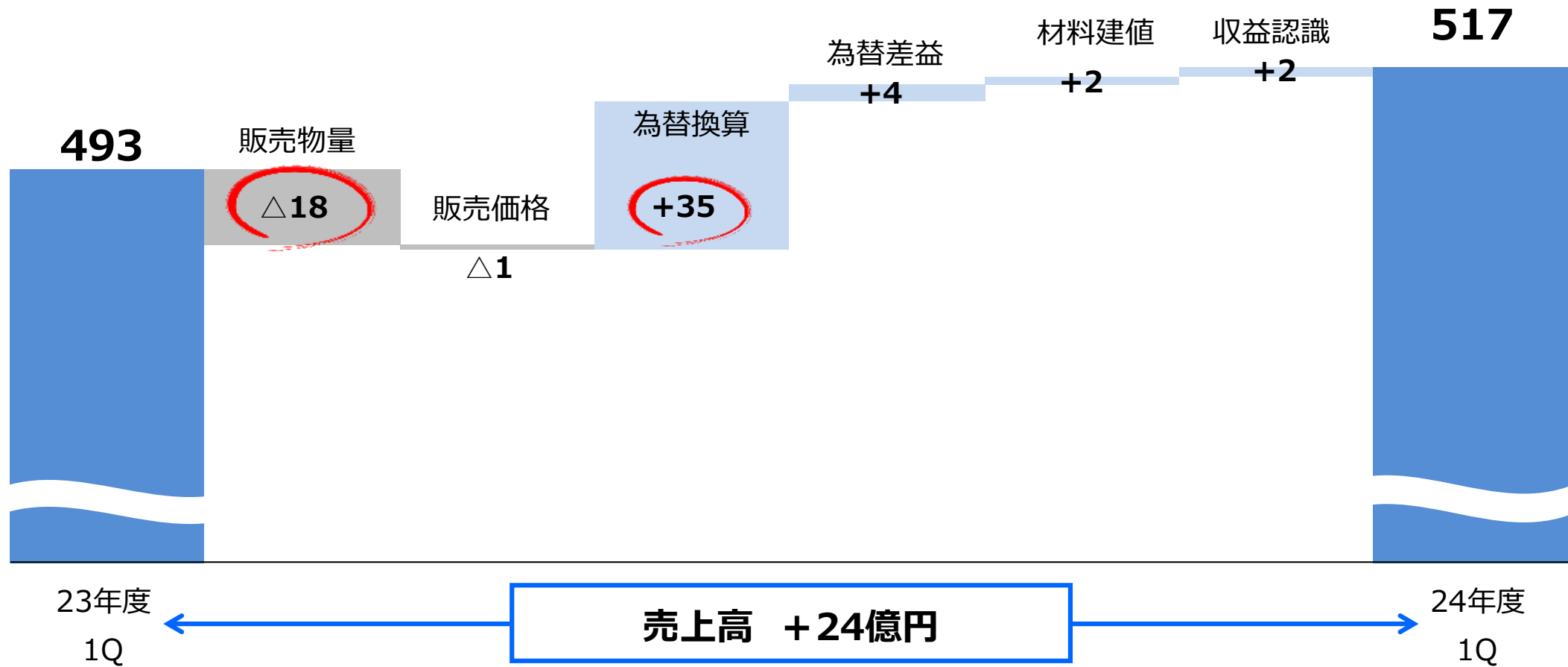
(億円、%)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	493	過去最高 517	+24	+4.9
営業利益	31	27	△3	△11.7
営業利益率	6.4%	5.4%	△1.0P	-
経常利益	52	51	△1	△2.2
経常利益率	10.7%	9.9%	△0.8P	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	39	過去最高 42	+2	+7.3
四半期純利益率	8.0%	8.2%	+0.2P	-
平均為替レート (米ドル)	135.7円	154.6円	+18.9円	-

1-2 連結売上高 増減要因

円安による為替換算等により、売上高は過去最高

単位: 億円



1-3 連結営業利益 増減要因

販売物量の減少・償却費増加・材料価格の高騰により減益

単位: 億円



1-4 連結事業別セグメント

プレス・樹脂は、円安による増収、物量減少と償却費増加による減益
バルブは、円安による増収、償却費減少による増益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	23/1Q 実績	24/1Q 実績	増減	増減率	23/1Q 実績	24/1Q 実績	増減	増減率
プレス・樹脂	353	373	+20	+5.7	22	14	△7	△33.8
営業利益率					6.3%	4.0%	△2.3P	
バルブ	139	143	+4	+3.0	9	13	+4	+45.9
営業利益率					6.5%	9.2%	+2.7P	

1-5 連結地域別セグメント

日本は、物量減少による減収、物量減少・償却費増加による減益

欧米は、円安・物量増加による増収、物量増加・償却費減少による増益

アジアは、物量減少により減収減益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	23/1Q 実績	24/1Q 実績	前年同期比		23/1Q 実績	24/1Q 実績	前年同期比	
			増減	増減率			増減	増減率
日本	167	162	△5	△3.1	16	8	△7	△47.1
営業利益率					9.6%	5.2%	△4.4P	
欧米	225	271	+45	+20.2	8	13	+5	+66.8
営業利益率					3.6%	5.0%	+1.4P	
アジア	99	83	△16	△16.1	5	4	△1	△19.6
営業利益率					5.7%	5.4%	△0.3P	

1. 第1四半期業績
- 2. 2024年度通期予想**
3. トピックス

2-1 2024年度 連結業績予想

1Q実績と外部環境変化を踏まえ、業績予想を上方修正

(億円、%)

	2023年度	2024年度		前期比		4/25発表値比	
	通期 実績	通期予想		通期		通期	
		4/25発表	今回見直し	増減	増減率	増減	増減率
売上高	2,073	2,000	2,010	△63	△3.1%	+10	0.5%
営業利益	144	110	115	△29	△20.4%	+5	4.5%
営業利益率	7.0%	5.5%	5.7%	△1.3P	—	+0.2P	—
経常利益	188	130	145	△43	△23.0%	+15	11.5%
当期純利益	169	100	110	△59	△35.2%	+10	10.0%
R O E	11.2%	6.0%	6.5%	△4.7P	—	+0.5P	—
R O A (営業利益ベース)	5.3%	3.7%	3.9%	△1.4P	—	+0.2P	—
一株当り純資産	2,840円	2,895円	3,025円	185円	6.5%	130円	4.5%
平均為替レート (米ドル)	144.2円	145.0円	151.1円	6.9円	—	6.1円	—

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益です。

2-2 通期 連結売上高 増減要因

販売物量の減少により売上高は減少

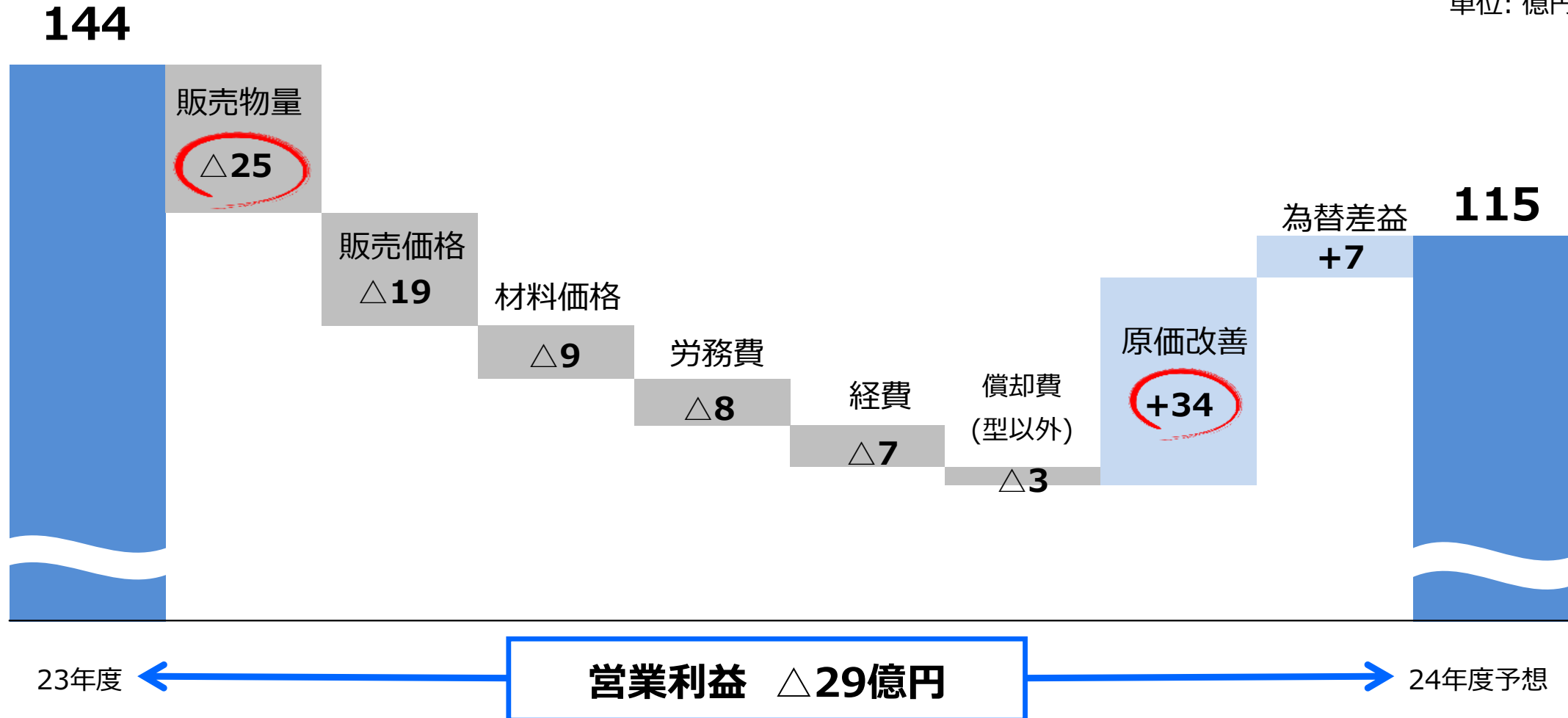
単位: 億円



2-3 通期 連結営業利益 増減要因

販売物量の減少とコストアップを原価改善で挽回

単位: 億円



2-4 通期 連結事業別セグメント

プレス・樹脂は、物量減少による減収、物量減少・償却費増加による減益
バルブは、物量減少・円安により前期並の売上、償却費減少による増益

(億円、%)

	売上高				営業利益			
	23年度 実績	24年度 予想	前期比		23年度 実績	24年度 予想	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
プレス・樹脂	1,499	1,436	△63	△4.2	103	70	△33	△32.7
営業利益率					6.9%	4.9%	△2.0P	
バルブ	571	570	△1	△0.3	41	45	+3	+9.3
営業利益率					7.2%	7.9%	+0.7P	

2-5 通期 連結地域別セグメント

日本は、物量増加による増収、労務費・経費・償却費増加による減益

欧米は、金型売上減少による減収、物量減少・労務費増加による減益

アジアは、中国物量減少による減収、物量減少・償却費減少により前期並の利益

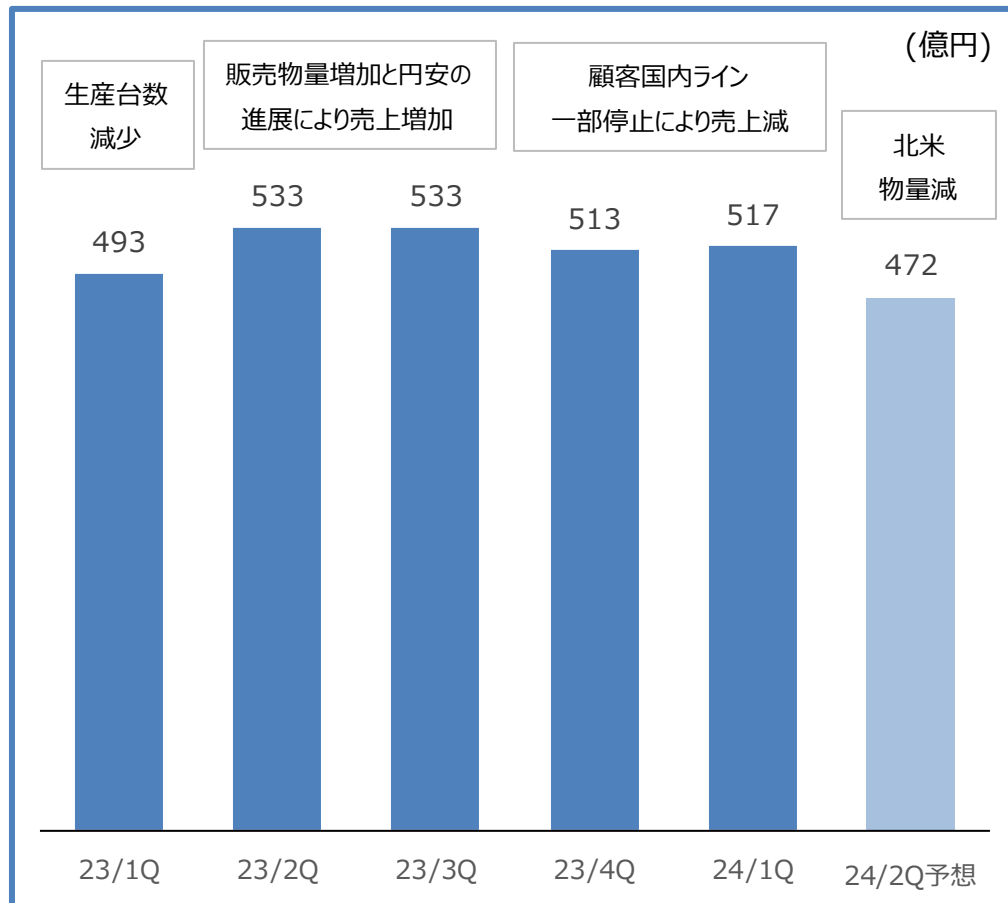
(億円、%)

	売上高				営業利益			
	23年度 実績	24年度 予想	前期比		23年度 実績	24年度 予想	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
日本	679	696	+16	+2.5	62	48	△14	△23.2
営業利益率					9.2%	6.9%	△2.3P	
欧米	969	944	△25	△2.7	43	35	△8	△18.9
営業利益率					4.4%	3.7%	△0.7P	
アジア	424	370	△54	△12.8	26	27	+0	+0.2
営業利益率					6.4%	7.3%	+0.9P	

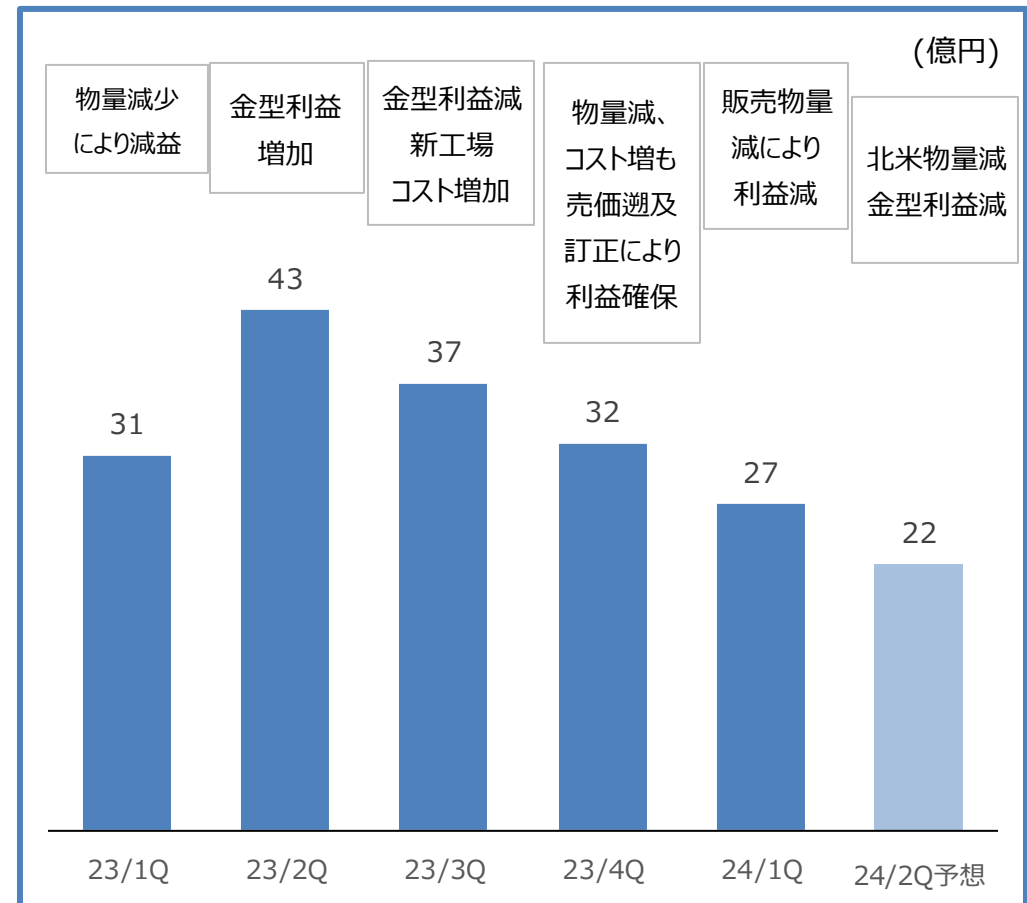
2-6 四半期別 連結業績推移

顧客生産ライン一部停止等により、23/4Q以降利益減少

売上高

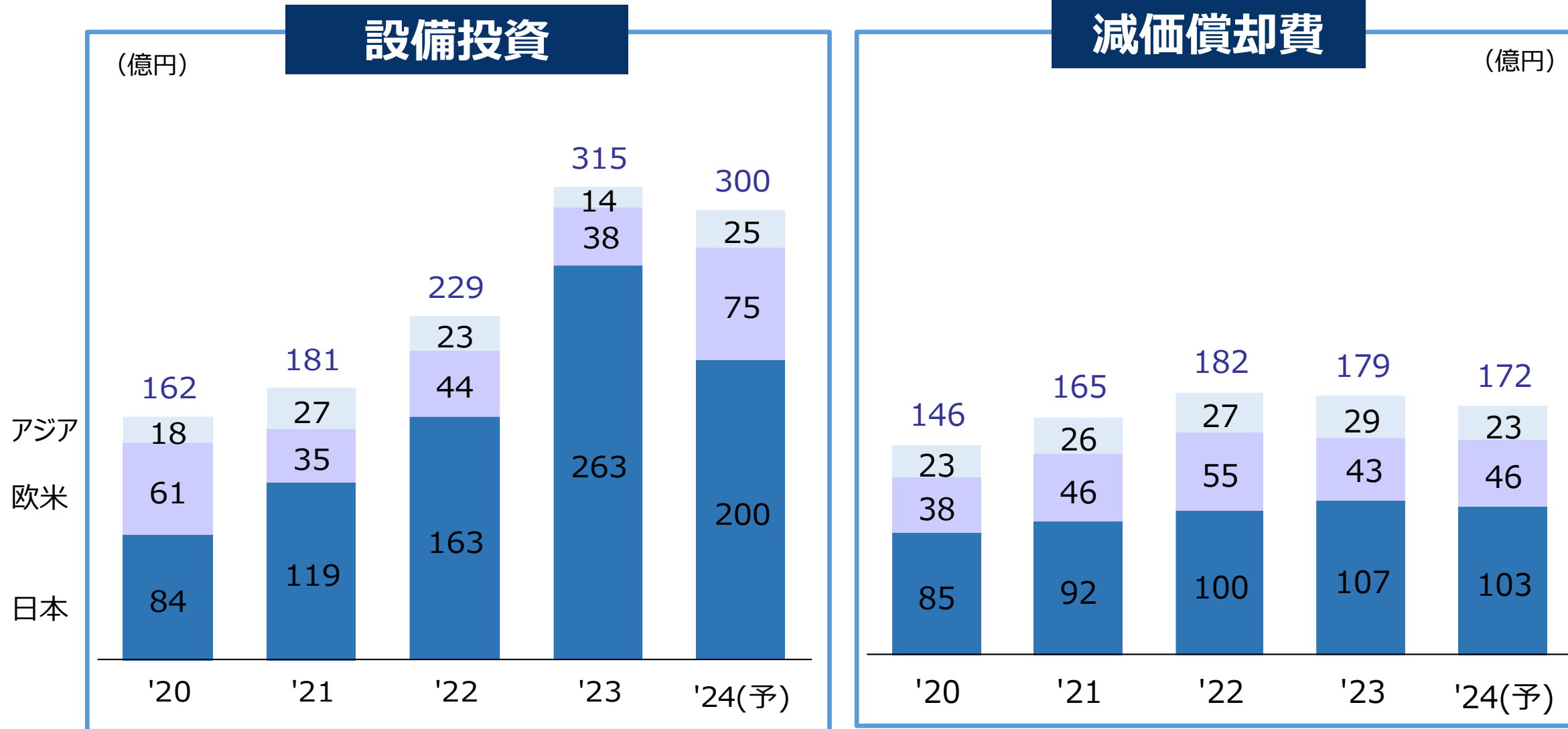


営業利益



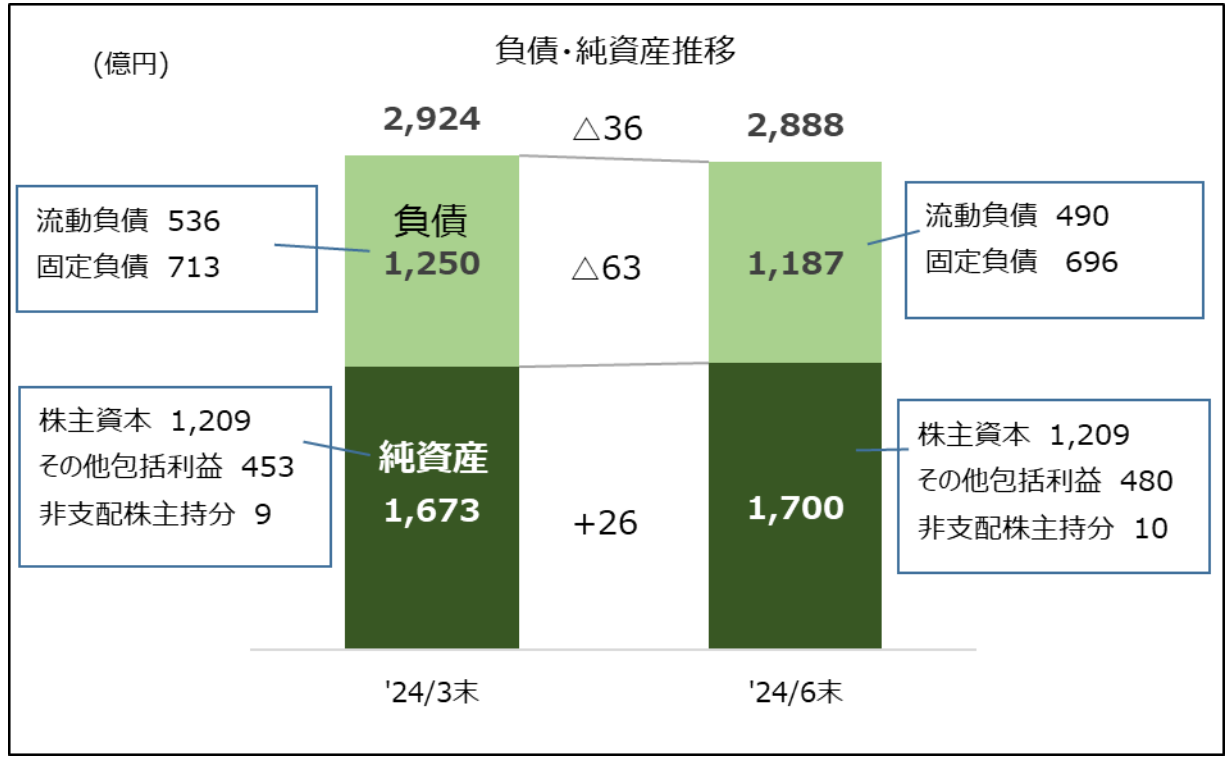
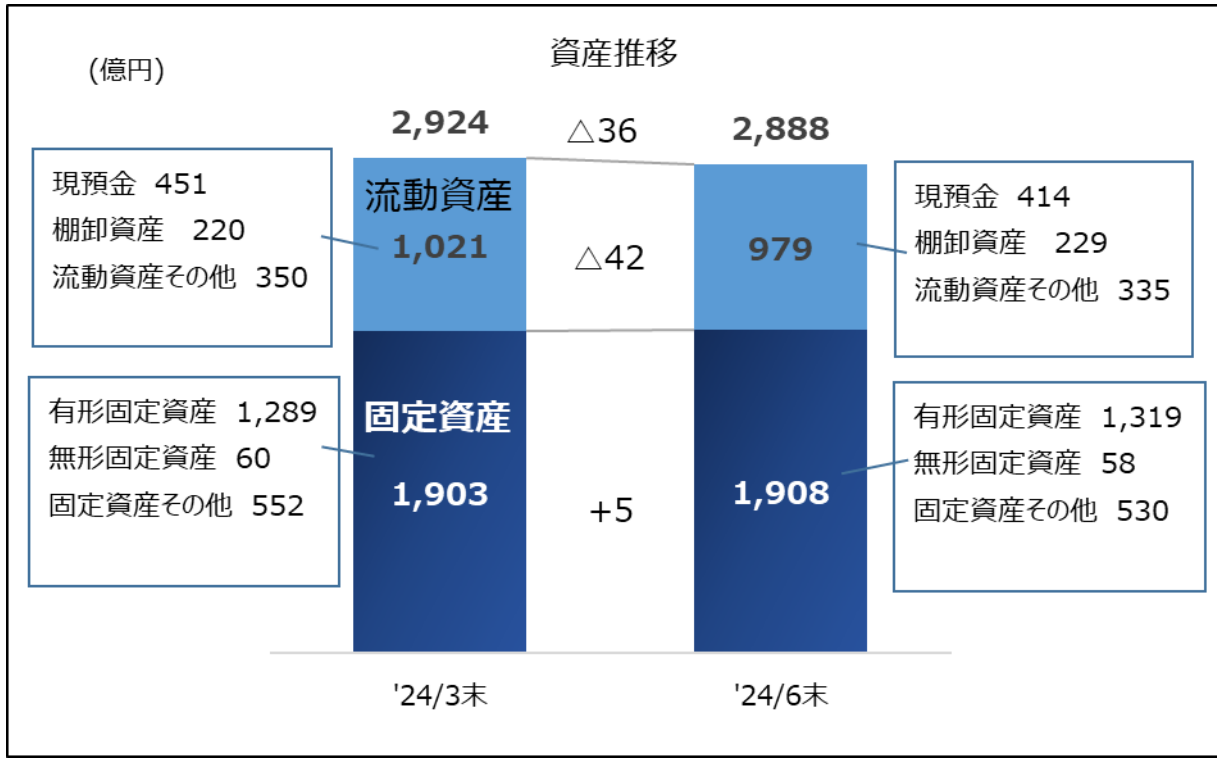
2-7 連結設備投資・減価償却費

バルブ新工場・金型工場・開発センター等、将来の成長のための投資を実施



2-8 連結貸借対照表

政策保有株式は純資産に対し20%以下を目安として、順次売却を推進
 第1四半期末時点で、みなし保有株式含め19.9%まで低下



1. 第1四半期業績
2. 2024年度通期予想
3. **トピックス**

プレス・バルブ各事業の成長に向け、工場建設を推進

金型工場竣工



**プレス事業の拡大に伴い金型工場を再編
金型製作能力増強と超ハイテン工法開発強化**

所在地：東大垣工場敷地内（岐阜県大垣市）
生産品目：金属プレス用金型
延床面積：約 5,700 m²
投資金額：約 31億円
稼働開始：2024 年11月

バルブ新工場建設



**長期的な市場拡大を見据え
電動車向けバルブ生産能力を増強**

所在地：北大垣工場敷地内(岐阜県安八郡神戸町)
生産品目：電動車向けなどの各種バルブ製品
延床面積：約 14,900 m²
投資金額：約 45億円
稼働開始：2025 年3月

トピックス：新製品「エネグラフ」


エネルギー見える化システムで、カーボンニュートラル・社会課題解決に貢献


エネグラフ

導入による効果


費用の削減


 水の使用量の多さを実感

 エアー余剰設備の発見

 休日待機電力のムダに気づく

環境への配慮

 CO₂削減量が見える

 排水成分も見える

3つの特徴

1. 低価格・かんたん設定

エネルギー使用量を**見たいところ**に
安価なエッジデバイスを設置するだけ

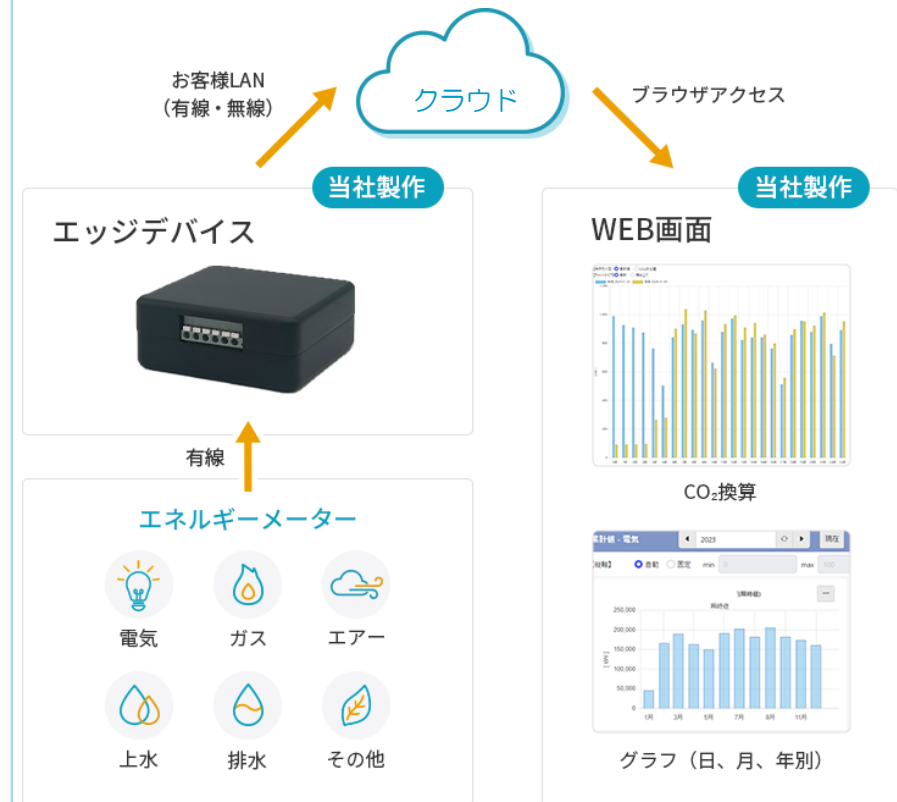
2. ギャップ分析・効果確認

使用量の**変化**を**見える化**し、
改善点抽出をサポート・容易に**効果確認**

3. CO₂換算

CO₂排出量に**換算**できるため、**環境改善促進**。社員の**節電意識**も向上

全体構成





思いをこめて、あしたをつくる

Passion in Creating Tomorrow